

毎年のように、各地で発生している自然災害。  
今回の特集ページでは、水害・土砂災害などに備え、  
大雨などに関する情報の入手方法、避難の方法、  
持ち出し品などの準備などについて紹介しています。

この一冊で「避難の基礎知識」が  
まる分かり!!

緊急時の避難場所や安全対策、  
甲佐町のハザードマップの情報が  
この一冊にまとめられています。  
水害が多くなる季節の前に  
ご家族で読み返してみる事を  
オススメいたします。



# 防災



災害が発生した場合、どこへ避難すればよい？



災害発生時に備えて、町内の公共施設などを緊急避難場所に指定しています。あらかじめ、大雨や地震などの種類に応じた緊急避難場所を確認しておきましょう。

避難情報はどのように伝えられるの？



テレビやラジオ、防災行政無線、町のホームページやあんしんメールなどで伝達します。

避難する際、注意することは？



夜間などは、避難すること自体が危険な場合があります。町が出す避難情報に加え、最新の気象情報などを確認していま避難するべきか判断しましょう。

家庭でできる災害対策には、どのようなものがある？



非常用食糧（最低3日分）の備蓄などがあります。災害が起きた時に避難する場所や方法を家族で話し合っておくのも良いでしょう。

# 防災クイズ

## Q01

どれだけあれば安心なの?  
家庭で用意する  
防災備蓄の水や食料の量は?

- ①1日分
- ②1週間分
- ③2週間分

ANSWER ②1週間分

過去の災害時に道路状況などが回復するまでにかかった平均的な日数は、順調にいった場合は3日だとされています。そのことから、非常食は最低でも3日分あるのが望ましいです。



## Q03

身を守る服装は?  
避難する時に  
適した服装はなんでしょう?

- ①季節問わず  
長袖・長ズボン
- ②季節問わず  
半袖・半ズボン
- ③季節に合わせた格好

ANSWER

- ①季節問わず長袖・長ズボン

避難時は割れたガラスや瓦礫などによって怪我をする可能性があります。それを防ぐためにも、夏であっても長袖・長ズボンが適しています。



## Q05

持出しリストに入れておくと安心  
小さな子どもがいる家庭が  
避難する時、子どものために  
持っていくと良いものは?

- ①酔い止め薬
- ②綿棒
- ③お気に入りの絵本

ANSWER

- ③お気に入りの絵本

災害が起こって避難する際、子どもたちも怖い思いをして不安でいっぱいです。そんな時に子どもたちが少しでもリラックスできるよう、お気に入りの絵本や玩具があると理想的です。



## Q02

どこが危険でどこが安全?  
屋外にいる時に雷が鳴りました。  
とってはいけない行動は?

- ①木の下に移動する
- ②建物の中に入る
- ③車などの中に入る

ANSWER ①木の下に移動する

背が高い木の近くは落雷によつて感電する危険があります。山にいる時に雷が鳴った場合、木から4m離れて低い姿勢をとりましょう。この際に杖を立てたり、膝をついたりしないようにしてください。感電の恐れがあります。



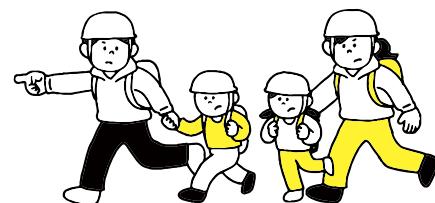
## Q04

何があれば安全に避難できる?  
水害が起きて避難する際  
持つて行くと良いものは?

- ①台所洗剤
- ②長靴
- ③杖

ANSWER ③杖

杖がない場合は、傘などの棒状のものを持って行きましょう。冠水した道路は深さや足元の状況が目視では確認しにくくなるため、杖などで足元を確認しながら歩くと良いでしょう。



## Q06

落ち着いて行動しましょう  
激しい雨が続き  
家族揃って避難することに。  
正しい行動は?

- ①車を避けるため道路の真ん中を歩く
- ②元気な人を先頭に急ぎ足で歩く
- ③高齢者、子どもを真ん中に縦一列でゆっくり歩く

ANSWER ③高齢者、子どもを真ん中に縦一列でゆっくり歩く

道路の端は側溝、マンホールの蓋が外れているなど危険。

先頭の人が安全を確認しながら、ゆっくりと進むようにしましょう。

備えあれば憂いなし、  
いま一度、ご確認ください!!

警戒レベル	災害情報の目安	私たちの行動
5	 災害発生又は切迫	<b>緊急安全確保</b> 災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。
4	 災害の恐れ高い	<b>避難指示</b>
3	 災害の恐れあり	<b>高齢者等避難</b>
2	 気象状況悪化	<b>避難行動の確認</b> 大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)
1	 今後気象状況悪化の恐れ	<b>災害への心構えを高める</b> 早期注意情報(気象庁)

避難先や避難経路など  
家族みんなで  
共有しておこう!

- ①避難する場所
- ②避難経路の確認
- ③避難のタイミング



防災無線の  
無い世帯の方  
必見!

## 甲佐町の防災情報がケータイに届く! 「こうさ情報たしかめーる」 登録受付中



町では、防災行政無線の戸別受信機に代わる新たな情報伝達手段として  
メールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の運用を行っています。  
お持ちのスマートフォンなどに町から災害情報などをお届けするもので、  
防災無線が聞こえない外出先でも避難所の開設情報などが受け取れます。  
いざという時に備えて登録しておきましょう!!

### ■スマートフォンの場合

- ①「あんしんメール」アプリ(無料)をインストール
- ②アプリを起動 [新規登録] → 画面下部[お知らせ] → [各市町村の防災防犯メールご紹介] → [熊本県甲佐町(ご登録はこちら)] をタップ
- ③登録用空メールアドレス(kosamail@gw.ansin-anzen.jp)が入力されるので [グループに登録] を選択
- ④必要事項にチェックして [登録] すれば完了

### ■スマートフォン以外の場合

- ①登録用空メールアドレス(kosamail@gw.ansin-anzen.jp)に空メールを送信後、届いたメールに記載されたURLを選択し [本登録画面へ] を選択
- ②必要事項にチェックして [登録] すれば完了

Android版



iPhone版



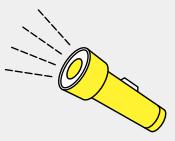
<推奨OS>

- ①Android5以降(2014年に公開)
  - ②iOS9以降(2015年に公開)
- ※上記以前のバージョンは非対応

# 「非常持ち出し品」チェックリスト

災害の状況によっては、避難を余儀なくされることもあります。  
両手が使えるリュックサックなどにまとめ、目のつきやすい所に置いておきましょう。

災害時に必要なものは、一人ひとり異なるので、自分用にアレンジして準備しましょう。

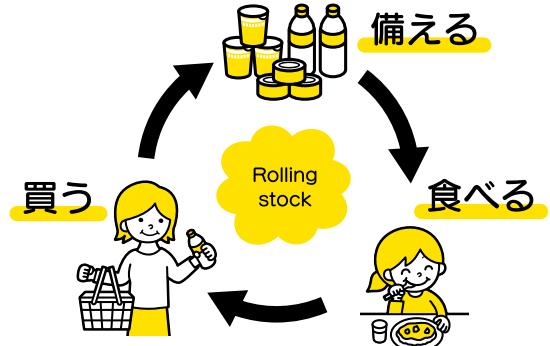
□ 貴重品	□ 携帯ラジオ	□ 懐中電灯	□ 救急薬品	□ 非常食	□ 飲料水
・現金 ・身分証明証 ・印鑑など 	・予備電池も 	・予備電池も 	・ばんそうこう ・常備薬 ・持病の薬など 	そのまま 食べられるか 簡単な調理で 済むもの (最低3日分)	小分けにできる 500mlの ペットボトルが あると便利 (最低3日分)
□ 衣類など	□ 衛生用品	□ 寝具	□ 杖・傘	□ 子ども用品	□ ペット用品
・上着、下着 ・靴下 ・めがね ・運動靴 ・スリッパなど	・タオル ・除菌ティッシュ ・マスク ・入れ歯 ・歯ブラシ ・生理用品など	・寝袋 ・毛布など 	冠水した道路での 足元確認に 	不安な避難生活で 心が落ち着く物 	・ケージ ・フード ・トイレ用品 

## 「ローリングストック」について

普段から少し多めに食材、加工品を買っておき、使ったら使った分だけ新しく買い足していくことで、常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法をローリングストックと言います。

**ポイント1 古いものから使う**

**ポイント2 使った分は必ず補充すること**



普段から食べ慣れているものが非常食なら  
避難生活のストレスも減りそうです



## 防災用品にもなるアウトドアグッズ

「キャンパーは災害時にも強し！」という言葉もあるほど、キャンプの経験は、停電時や避難時に役に立つ知識が身につきます。

ラッキーなことに、甲佐町にはアウトドア体験ができる施設や河原が身近にあります。防災訓練も兼ねたキャンプを、ぜひご家族で体験してみてはいかがでしょうか？

キャンプ道具に  
慣れておくと、  
ガスや電気が停まつても  
怖くない！！

### 焚き火台



コンパクトに折りたためたり、  
軽量なものがたくさん。  
火をつける作業も、  
いざという時に役に立ちます！

### ランタン



オイルや充電タイプのものや、  
太陽の光さえあれば  
永久的に使える  
ソーラータイプがあります。

### 調理器具



カセットボンベさえあれば、  
専用バーナーで調理したり、  
ストーブとして使える器具も  
あります。  
調理道具もコンパクトに  
収納できてかさばりません。

### 車中泊



もし車での避難が可能ならば  
車中泊の準備をしておくと  
プライバシーも守られて  
お子様やペットと一緒に  
快適に過ごせそうです。